ＹＡ（中高生）のためのおすすめ本

わぃ'ず☆とんとん

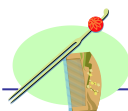
Y's ☆ TOMTON

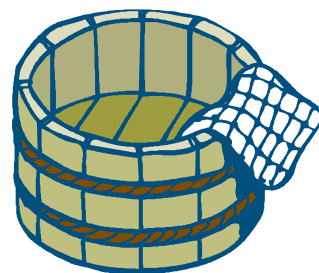
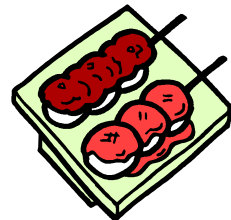
ＮＯ．２９　２０１４年５月号

相模原市立図書館発行　電話：０４２－７５４－３６０４

昔の世界を覗(のぞ)いてみよう！！

まずは江戸時代にタイムスリップ！

知識 J38　『 江戸のお店屋さん 』　藤川　智子／作　ほるぷ出版

　江戸時代の大通りをのぞいてみると、色々なお店が並んでいます。まずは小間物屋。紅やおしろいなど、女性の化粧品や、髪飾りなどを売っています。次は薬種屋。今でいう調剤薬局でしょうか。薬のもとになる木の根や皮、種などを混ぜて薬を作ります。地本問屋もあります。ここは、現代でいう出版社と本屋が一つになったものです。小説や版画、挿絵の多い読み物などがあります。この他にも菓子屋や人形屋など、さまざまなお店が紹介されています。

　細やかでかわいらしく、きれいな色彩のイラストと、わかりやすい解説で、当時のお店の様子がよくわかります。楽しみながら、現在のお店との違いを知ることができる本です♪

知識 J38　『 江戸の子どもちょんまげのひみつ 』　菊地　ひと美／作　偕成社

　江戸時代の髪型といって思いうかぶのは、ちょんまげという人も多いでしょう。では、ちょんまげって何歳からするの？　そんな疑問にこたえてくれるのが、この本！

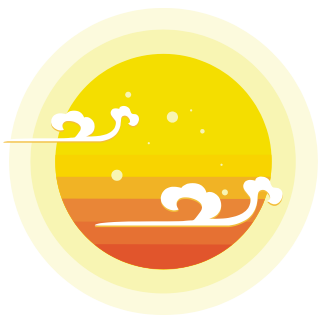
　当時の子どもたちがちょんまげを結うまでの髪型を、くらしの様子とともに紹介しています。

知識 J38　『 江戸のあかり　ナタネ油の旅と都市の夜　（歴史を旅する絵本） 』　塚本　学／文　一ノ関　圭／絵　岩波書店

　今、夜の街はとても明るく、イルミネーションや夜景のきれいなスポットがあったりしますよね。でも、昔は今と違って電気などありません。江戸時代の頃には、主にナタネ油をあかりに使っていました。

　この本では、ナタネ油のもととなるアブラナの栽培、ナタネから油をしぼり、それが江戸に運ばれ、どのように江戸の人々がナタネ油を使い、あかりを利用していたのかが、わかりやすく描いてあります。巻末には、解説と日本の光源のうつりかわりも載っています。

次は古典の世界へGOー　!!

一般書 913.3　『 **竹取物語** 』　江國　香織／文　立原　位貫（いぬき）／画　新潮社

スタジオジブリの映画「かぐや姫の物語」を観た人もいるのではないでしょうか？ この映画の原作は、ご存じ「竹取物語」。

竹取物語は日本最古の物語と言われています。口承文学で成立年、作者とも未詳です。あらすじを最初の方だけご紹介します。

竹取の翁が光る竹の中にかぐや姫をみつけ、自分の子どもとして育てます。美しく育ったかぐや姫に５人の男が求婚し、これに対しかぐや姫は超難問を出します。５人はそれぞれインチキをしたり、ホラを吹いたり、人に騙されたりしながら、かぐや姫に言われた贈り物を用意します。

この本は前半に美しい版画の絵巻、後半に物語が書かれています。悲哀や人情などが描かれ、痛快なところもあり、楽しみどころが満載です。

もっと知りたい人はコチラ↓もオススメです。

文庫 B913.3　『 **竹取物語**　現代語訳 』　川端　康成／著　新潮社

この本の後半には「竹取物語」解説　が載っています。「竹取物語」の作者の思いや、文章・ストーリーの特徴などが文豪 川端康成によって小気味よく解説されています。より「竹取物語」が面白くなりますよ。

絵本 E　『 **かえるの平家ものがたり** 』

日野　十成（かずなり）／文　斎藤　隆夫／絵　福音館書店

おはなしの舞台は、げんじ沼。この沼の千年杉の下に住むカエルのがまじいさんが、カエルの子どもたちに語った、むかしむかしのおはなしです。

ある夏の夜、カエルのおばさんが何者かに切りつけられた。そこには足あとが４つ。それと、平家ネコのひげと思われる、白い長いものがあった。どうやら、おばさんを切りつけたのは、平家ネコの仕業らしい。さあ、大変！ 戦だ、戦だ！ 合戦が始まった。

一番偉いよりともさまの命令で集まったカエルの侍たち。さて、げんじ沼のカエルたちと、平家ネコの戦いの結末は!?

色彩豊かに、げんじ沼とカエルたちの様子を描き、テンポの良い語り口で物語がすすんでいきます。平家物語を知らなくても十分楽しめる、カエルたちの平家物語です。

新緑の季節。新生活にも慣れてきた今

新しいコト、いろんなコトに目を向けてみよう！

①「図書館活用生活」の すすめ ♪

知識 J01　『 図書館のトリセツ　（世の中への扉） 』

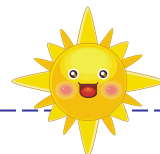
福本　友美子／著　　江口　絵理／著　　講談社

“トリセツ（取説）”とは、取扱説明書を省略した言葉です。つまり、この本は、“図書館の取扱説明書”ということになります。本の探し方や調べ学習の仕方、図書館をフル活用するための方法をわかりやすく解説しています。

以前から図書館を利用している人も、全く利用してないという人も、これから利用してみようかなと考えている人も、まずは、この本から図書館活用LIFE（ライフ）を始めてみませんか？図書館は、みなさんが学校生活や社会生活を送る上で、かなり使える場所なのだと、実感できること間違いなしです！

②「緑ある生活」の すすめ ♪

知識 J62　『 みどりのカーテンをつくろう 』

菊本　るり子／作　　のぐち　ようこ／画　　あかね書房

エコブームで近年話題になっている“緑のカーテン”。緑の力は、夏の強い日差しや暑さから、僕らを守ってくれるのです ―― 。

この本は、そんな緑のカーテンのことをわかりやすく紹介した絵本形式の実用書です。巻末には、“ゴーヤー”で作る緑のカーテンの作り方が載っています。

５月中に取り組めば、まだこの夏に間に合います。たとえ、時期が過ぎてしまっても大丈夫！ この本で、しっかりと緑のカーテンのことを勉強して、来年チャレンジしてみましょう♪

③ 「世界征服」の すすめ（？） ♪

知識 J36 『「世界征服」は可能か？ 』 岡田 斗司夫（としお）／著 筑摩書房

小さいころテレビやまんがに登場した悪役たちが言っていませんでしたか？ 「世界征服をしてやる！」と。そして、みなさんも一度は書いたことありませんか？ 将来の夢に「世界征服」と！

この本は「どうすれば世界征服ができるのか？」を現実的に考察した本です。資金集めに始まり、組織作り、秘密基地設計、部下の管理…。「世界征服」をする目的から「世界征服」後のビジョンまで。自分はどんなタイプの征服者かまでわかります！ そもそも現代における「セカイセイフク」ってどのようなことを指すのでしょうか？ 作者なりの考察に、おもわず考えさせられてしまいます。

また古今東西の、実在した人物や、テレビやまんがの中に登場した悪役たちが、どんな「世界征服」を行った（行おうとした）のかも紹介しています！ しかし、そんな悪～い彼らも、どうやらなかなか大変そう…。悪役であるはずの彼らの印象がちょっと変わるかもしれません。

さて、「世界征服」に憧れても、警察のお世話になってはダメですよ！

④ 「詩の世界」の すすめ ♪

知識 J911／ビ 『 ゴミの日 アーサー・ビナード詩集 （詩の風景） 』

アーサー・ビナード／作 古川 タク／画 理論社

アメリカ人の詩人、俳人、随筆家、翻訳家であるビナード氏の詩集です。ビナード氏は 1990 年に来日し、英語・日本語両方の言葉で作品を書いています。この本には全て日本語の詩が収録されています。

この詩から、日本人以上に日本語が好きで言葉を大事にしていることがわかるでしょう。

詩を通してビナード氏の日常にふれてみませんか。

青春は、友情やミステリーであふれている！？

小説 F／タ　『 文化祭オクロック 』　竹内　真／著　東京創元社

　高校の文化祭が開始されました。その空の下、校内放送で流れるのはDJネガポジによる軽快なトーク&音楽。彼は正体不明の高校生。

　高校に設置してある大時計は何年も動いていません。放送の中でDJネガポジは、それを投球で動かす（曲がって絡まった長針と短針を直す）よう、元野球部のキャプテンをたき付けます。DJネガポジは何かを企んでいるのか？ 普段はあまり目立たない放送部や物理部も活躍、もとい暗躍（？）します。彼らのねらいは何なのか？ ミステリーマニアの文芸部員ペンネーム“探偵コーラ”がこの謎を解きにいきます。

　ミステリー感満載で高校の文化祭の雰囲気も楽しめますよ。

物語 J913／イ　『 紙コップのオリオン 』　市川　朔久子（さくこ）／著　講談社

　４月も終わりに近づいたある日、「みんな、元気でなかよくね。では、行って来ます！」そんな手紙を残して母親がいなくなった。

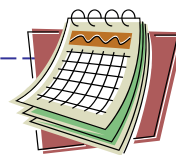
　橘論理（たちばなろんり）は中学２年生の男子。「母さんが行ってしまったのは、ぼくのせいかもしれない」そう思う日もあったが、時折かけてくる電話と開設しているブログが更新されていることで、母親が無事でいることを確認することはできた。

　５月の連休が明けると、論理は通っている中学校の「創立 20 周年記念行事実行委員会」の委員に選ばれる。同じクラスからは論理の他に３人の委員が選ばれた。論理と仲がいい轟元気（とどろきげんき）と、ほとんどいつもひとりでいる河上大和（かわかみやまと）、そして、少し変わった名前の水原白（みずはらましろ）だ。

　夏休みが明けると委員会の活動は本格化し、２学期の終業式の日に記念イベントは実行される。委員会の活動にはそれぞれが果敢に取り組んだ。イベントが実行された日の光景はきっとそれぞれの心に残っているだろう。

　著者は第 52 回講談社児童文学新人賞の受賞者です。受賞作品『 **よるの美容院** 』も市立図書館の蔵書です。あわせて読んでみてはいかがでしょう。

物語 J913／イ　『 よるの美容院 』　市川　朔久子／著　講談社

小説 F／ナ　『 一週間のしごと 』　永嶋　恵美／著　東京創元社

土曜日、幼馴染が小さな男の子を「拾って」きました!?

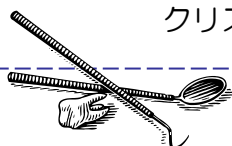
高校１年生の開沢恭平の幼馴染、菜加(なか)は、方向音痴でわがまま、非常識が服を着て歩いているような強烈な女の子。そんな彼女にはとんでもない「拾い癖」がありました……。

『どんなに手がかかっても、それが本来あるべき場所へ持っていこうとする。だから、つい手を貸してしまう。ややこしくて、面倒なことになるとわかっていても。』

高校生も暇じゃない！　テスト直前の１週間。授業を抜け出し、時にはズル休みして、男の子を連れて大奮闘の青春ミステリー。学校の中を探しても、きっと真実は見つかりません。気の合う友人も、学校の外ではまるで違う顔を見せているのかも？　学校を飛び出して、真実を探しに行きましょう。

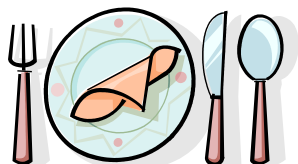
不思議な世界をご堪能あれ！

絵本 E　『 まさ夢いちじく 』

クリス・ヴァン・オールズバーグ／著　村上　春樹／訳　河出書房新社

気難しくやかましやの歯医者のビボット。小さなアパートの部屋をチリ１つ無いようにしています。飼い犬のマルセルが椅子に乗っただけできついお仕置きをする始末。

ある朝、老婆が虫歯の治療に来ました。歯を抜いてもらった老婆はお金の代わりにいちじくを２つ置いていきます。「このいちじくはあなたの夢をなんでもかなえてくれます」という言葉とともに。老婆の言葉を信じないビボットは怒って痛み止めの薬も出しません。

その晩、「まさ夢いちじく」を食べたビボット。すると、次の朝ビボットの身に大変なことが起こります。

パステルで描かれた繊細な絵が不思議な世界へ誘(いざな)ってくれます。あっと驚く結末に怖さを感じるかも!?

君は何部？　部活小説のすすめ！！

① 運動部から「バスケットボール部」の本をご紹介♪

小説 F／マ　『 **走れ！Ｔ校バスケット部** 』　松崎　洋／著　彩雲出版

バスケの名門、私立Ｈ校に特待生として入学した陽一は、部内のいじめが原因で、都立Ｔ校に転校することに … 。

転校を機にバスケをやめようとした陽一でしたが、同級生に誘われた部活見学で、改めてバスケが好きだと確信し、Ｔ校バスケ部に入部します。個性豊かな信頼できる仲間たちに囲まれて、陽一の新しいバスケLIFE（ライフ）が始まります ―― 。

マンガを読む感覚で楽しめる作品です。現在９巻まで出版されています。バスケの経験者やファンにもおすすめです。バスケットボールに興味のある人はコチラ↓もどうぞ！

知識 J78　『 **バスケットボール** （スポーツなんでも事典） 』

こどもくらぶ／編　ほるぷ出版

バスケットボールに関わる様々な事柄をテーマごとにまとめた事典です。歴史や種目、ルールや特徴などをわかりやすく説明しています。

② 文化部から「文芸部」の本をご紹介♪

物語 J913／ハ／YA　『 **復活！！虹北（こうほく）学園文芸部** 』　はやみね　かおる／著　講談社

中学１年生になったばかりの岩崎マインは、文芸部に入ることを強く心に決めていました。ところが、虹北学園の文芸部は、数年前に廃部となり、なくなってしまっていたのです。

ないのならつくればいいと考えるマインでしたが、新しいクラブをつくるのには、とても厳しい条件があり ―― !?　マインは、文芸部を復活させることができるでしょうか？

マインの従姉妹、岩崎３姉妹が登場する「夢水清志郎（ゆめみずきよしろう）」シリーズの番外編です。小説・物語の楽しさに気付かせてくれる１冊。物語の創作に興味を覚えた人はコチラ↓もどうぞ！

一般書 901.3　『 **ストーリーメーカー** 　創作のための物語論 』

大塚 英志／著　星海社

５つの物語論の紹介と、答えることで物語を作ることができる 30 の質問が回答例つきで載っています。物語作りの参考にしてみてはいかが？